



NPO日本朗読文化協会

朗読ニュース

2013年春号



第6回朗読コンクール



第5回朗読アラカルト



平家物語の女たち



第8回かもめ朗読会

○ 新年のご挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

皆様にとって素晴らしい1年でありますよう心よりお祈り申し上げます。

本年も、会員皆様のご要望にお応えできるよう、努力してまいります。

平成25年1月吉日



理事長 城所 ひとみ



朗読名誉会長 加賀美幸子



運営委員長 阿部俐奈



事務局長 山田和雄

○ 第5回朗読アラカルト

第5回朗読アラカルトが、2012年11月11日(日)12:30-18:30、赤坂区民ホールに於いて開催されました。2週間の募集で先着順30名締切という、例年人気のイベントです。持ち時間枠10分、そして演出・音響・照明が全てプロ仕様という中、今回特に新しい参加の方が多く、北海道・滋賀・山梨からの参加者もありました。清々しい緊張感のなかに、熱い30名の想いがステージに、客席にと広がりました。また、遠方の方

には城所理事長に着付けを担当して頂いたり、和気あいあいと盛り上がった雰囲気でも長丁場の半日公演が終了しました。「また、来年も(着たい)来たいです!」「すごく楽しかった又応募します!」こんな弾んだ声を沢山頂いて、担当スタッフも良いお手伝いが出来たと、嬉しい思いで会場をあとにしました。皆さまありがとうございました。また次回も、出演者、担当スタッフも共に楽しめるイベントを目指していきましょう。(アラカルト担当 山村都)



第6回朗読コンクール

第6回朗読コンクールを終えて

お天気にも恵まれた1月13日、港区立高輪区民センターホールにて第6回朗読コンクール本選（港区文化芸術活動助成事業）が行なわれました。今回は高校生以上を対象に当協会 HP からの応募も可能にした所、秋田、鹿児島、徳島など全国各地から120名の応募があり、課題作品による2回のテープ審査を経て24名の方々が本選に出場なさいました。本選は課題作品「蜜柑」（芥川龍之介）と自由作品の朗読で行ない、審査員5名の先生方も今回の本選出場者はレベルが高いとおっしゃっていました。接戦の末、優勝2位3位そして本選出場者の学生5名中一番得点の高かった方へ学生奨励賞、観客の投票数が一番多かった方へ観客特別賞を授与致しました。観客数も130名を超えた事も嬉しいことでした。当日は多くの会員がスタッフとして協力して下さりコンクールを支えて下さいました。本当に感謝の気持ちで一杯です。コンクールも様々なやり方、形があると思います。会員の皆様のご意見をお聞きしつつ次へと繋がればと願っております。（第6回朗読コンクール実行委員 渡部玲子）

本選【1月13日（日）13:00開演】

13:00 開会のご挨拶 NPO日本朗読文化協会理事長 城所ひとみ
 13:10 課題作品「蜜柑」（芥川龍之介作） 審査開始
 14:00 休憩
 14:05 自由作品 審査開始
 15:50 ゲスト演奏 女声合唱団のんの
 16:10 休憩
 16:20 講評・審査結果発表・表彰式
 16:40 閉会

本選出場者	自由作品名	本選出場者	自由作品名
1 関 まさ子	花宴	13 橋本 英子	高瀬舟
2 山崎 巖	お母さんへ	14 徳弘 京	黒兵衛行きなさい
3 山本 寿実	二十四の瞳	15 左近 博美	幸福な食卓
4 濱崎 俊夫	蜻蛉玉	16 手嶋 敦美	リトル・ウィング
5 山谷 愛海	旅猫レポート	17 清水 杏里	手ぶくろを買いに
6 今村 剛	江夏の21球	18 善積 まゆみ	高瀬舟
7 森下 侑紀	The MANZAI	19 高德 二三子	山桜
8 柳本 宗春	かたつむり疾走	20 高梨 芳子	葉桜と魔笛
9 及部 範子	死の棘	21 石田 敏朗	紙の妖精と百円の願いごと
10 中川 奈美	雨傘	22 吉川 雅子	貧乏神
11 牛田 優子	虹の橋	23 高橋 三男	羅生門
12 吉川 京美	こたつの入り方	24 原田 嵩大	葉



朗読コンクール アンケートより

- 聞いてみて、自分でも朗読したいものがあった。読み方の発見も。
- 皆さんの美しい声と共にいろんな作品にも出会えるし、物語の中に入り込むことも少してきた。「お母さん」は聴いているうちに自分の母と重なりゾーンときた。
- 高校生の娘がいつかチャリティを考えている舞台。皆様の熱の入る朗読に感動。様々な表現に学ぶものがあった。
- 課題が長くて飽きた。でも、個々が皆違う特徴を持って「一つの文でもこんなに読み方があるんだな」と感動した。もう少し短いといい。自由は長さも丁度よく面白かった。朗読がやりたくなる。是非これからもずっと続けてほしい。
- 全ての出演者が個性を持って作品を表現していた。素晴らしい。今後も続けてほしいし、参観者が増えるよう広報を広めてほしい。自由作品の表現はそれぞれの出演者その作品の特徴をよく表現していたが、課題作品の表現はいろいろとあって、いかに作品のテーマを解釈し表現するかによって評価がわかれると思った。
- 課題作品が「蜜柑」なのが良かった。自由作品は 各々が自分に合ったものを選んで個性が出て良かった。ただ待つだけでなく、コーラスがあったのも良かった。歌声が綺麗だった。朗読は今まであまり知らなかったけど面白い。古臭い良さ、新しい良さの両方があり、単調で眠くなるイメージの朗読が今後よくなって行くことを祈る。

平家物語の女たち ～朗読でたどるその生涯～



一昨年に引き続き、昨年12月8日再び千葉市男女共同参画センターにての朗読会に参加する事が出来ました。加賀美教室「平家物語の中の女性たち」の有志16名が6人の女性を語りました。一昨年在り良かったので、昨年も200人の会場はすぐ予約で一杯になったとの話を伺い、嬉しいというより、その期待に応える事が出来るのかという不安がありました。10月からの講座でしたので本番までには時間がなく、加賀美先生がお忙しい中、講座以外にも2回時間を取って下さいました。それでも16名が練習するのは大変。又、その人数に合わせる為、先生が台本を何度か書き直しをして下さいました。本番直前の練習ではこれで大丈夫かと心配でしたが、そこは朗読協会のメンバー、本番に強かった！当日は加賀美先生の解説、そして原文と現代文の朗読。熱心なお客様の前での朗読は読み手を幸せにします。又、センターの皆様の暖かい対応に感謝。至福のひとつときでした。(稲本由美子)



開幕と同時に客席はシーンと静まり返った。加賀美先生の柔らかな解説の声に導かれて私達は平家「灌頂巻」を語り始めた。それぞれが心を込めて建礼門院徳子を語れたと思う。心象風景溢れる大好きな寂光院の描写も過ぎ、私の語る六道の一つ、天上界の場面となった。徳子の半生で一番幸せな時である。運命に弄ばれたとはいえ、死以上に生き長らえる苦悩を味わう徳子の幸せな一瞬を、ひときわ輝かしく語った。励ますように、いとおむむように。そして、いつか古典であることも忘れ一人の女性を語っていた。平家物語の女性は、そのくらい魅力的である。加賀美講座の成果と思う。(近藤とうこ)



平家物語の女たち～朗読でたどるその生涯～に参加して。何年前かに「平家物語」の群読を聞いた事があります。男性の力強い声に合わせた合戦の場でした。それ以来不勉強な私は古典に触れる機会もなく、原文を読もうとは夢にも思いませんでした。朗読を聞くという事は素晴らしい事だと思います。黙読では味わえない瑞みずしい感性が伝わってきて、中世の女性達の悲しみや苦悩が今を生きる私の気持ちと重なります。大きく歴史を動かしていく男達の影で日々の暮らしを続け、人としての尊厳を守り、語りついでいく役割を果たして生きた女性達が深く印象に残りました。この講座を通して古くて新しい世界の入口に立てた事を感謝しています。(和田久美子)



五時半起床、着付けをして七時半出発。町田から千葉は実に遠い。寒そうな、でもいささか緊張した面々が改札に集まっている。更級日記に続く平家物語……私には、とてもとても面白く、そして楽しい催しであった。実は今回の決まりごと「練習の三回は必ず参加のこと!!」の一回がどうしても不可能だった。私は状況説明のため事務局と相談した。ほんの僅かな時間でも駆けつけて、その一回に参加するから何とか、と……。めでたく許されて、大好きな巴御前を声張り上げ読ませていただき、満足、マンゾクである。(深澤真理子)

出演者氏名(出演順)

1部「女たちの群像」 1.坂本有子 2.秋山悦子 3.羽村郁子 4.深澤真理子 5.稲本由美子
3部「建礼門院徳子の生涯」 1.小川弘子 2.松永朱未 3.本間恵子 4.稲葉慶子 5.川口和代 6.阿部側奈 7.近藤とうこ 8.和田久美子 9.山村都 10.見澤淑恵 11.白田敦子

活動報告

朗読講師活動報告

現在朗読講師は16名活動しており当協会運営の講座のほか東京カルチャーヴィレッジ（池袋）等14ヶ所の会場で講座を開いております。最近では、昨年10月から東麻布・朗読の森で朗読教室スタートしました。また各自個人でも教室を持っており、特に四国、大阪などの講師は地元メディアとも提携し地方の行事に密着した活動をしております。

最近の主な活動として：

- 小中学校で古典の時間に、なかなか読み方を教えられないという教師のための教材制作の依頼がありCDの制作を致しました（平成23年10月）。平成25年1月から古典の学習会も始めます。
- 第6回朗読コンクール予選のテープ審査（平成24年11月）
- 新入会員向けオリエンテーションで朗読指導（平成24年5月、11月）
- 「音声講座ワークショップ」開催（平成24年9月）
- 南砂町カルチャーセンター開講予定（平成25年4月17日より）

また、定期的に講師会会議を持ち授業のレベル向上のため交流会・学習会を行っており、今後とも研鑽をつんでいきたいと思っております。（早川とし子）

参考：当協会は、朗読講師になるための一定の条件を満たした方に認定試験を行い、その審査に合格するとNPO日本朗読文化協会朗読講師として活動することが出来ます。カルチャー教室への派遣もあります。



大阪「話し方セミナー」
詩や小説のひとり読み、会話、群読などを行い、感情表現や、表情で声質が変わること、自分を開放することなどを教えています。朗読をすると和気藹々とした雰囲気になり、受講生からは「声を出すと気持ちがいい」「朗読しながら自分に気づいた」という声もあり嬉しく思います。



ひろこ・いちかわカルチャーサロン
勉強熱心な方が多い教室で、終わってからのお茶の時間が又楽しいです。



コミュニティアーリーナ喜発表会



東京カルチャーヴィレッジ・3クラス合同朗読発表会
初めての試みでしたが、各クラスの生徒さんからは相互に朗読が聴けて良かった、緊張したけれど勉強になった、楽しかった、またやってもらいたいとの声が会のあとの懇親会でも上がり、一応の成果は出せたかと私達は安堵致しました。



東京カルチャーヴィレッジ



朗読の森
昨年10月スタート第3回目教室風景



三越カルチャーサロン
源氏物語受講者発表会



第6回朗読コンクール
予選テープ審査

「渋谷高齢者ケアセンター」

かもめが一羽、飛び立ちました！“朗読ボランティアの方に来て欲しい！”…と「ボランティアグループかもめ」に嬉しい依頼が入り、2012年4月から渋谷ケアセンターでの訪問朗読が始まった。渋谷駅から徒歩12分程、昼食付、スタッフのきめ細やかな対応。毎月第4木曜日の午後1:15～2:15分まで、40名前後の方が楽しみに待っていて下さる。施設側から、利用者全ての方々に朗読を聴かせてあげたいとの要望もあり、またメールで感想が寄せられるのも「ボランティアグループかもめ」への信頼と期待の大きさを感ずる。（担当 本間恵子）



2012/12/27 13:39

＜これから＞2013.2～2013.6			
日時	公演名	場所	出演者名
2月19日	にごりえ	高田馬場ラビネスト	田中泰子
2月22日	第2回 朗読の冬フェスタ2013!	渋谷区文化総合センター大和田伝承ホール	秋山雅子
3月1日	大田区東日本大震災被災地支援コンサート	大田区文化の森	飯島晶子
3月2日	絵本朗読 清瀬しおんチャペルコンサート	清瀬市	VoiceK
3月2・9日	「心をはぐくむ絵本力」乳児期～終末期まで	千代田区区役所ホール	赤間立枝
3月3日	ひなまつりの宴	伊豆三津浜安田屋旅館	熊澤南水
3月3日	斎理のひな祭り「ひなの語り」	丸森町斎理屋敷	長野淳子
3月9日	菊地寛劇場	高松市サウナス外高松3階視聴覚ホール	大谷智勢子
3月11日	東日本大震災復興支援朗読	いわき市	飯島晶子
3月15日	南水ひとり語り	千葉県成田市成田市役所	熊澤南水
3月20日	シェイクスピア・アンソロジー	神奈川県立青少年センター多目的室	児玉朗
3月31日	成願義夫「桜展」 桜にまつわる物語	京都 法然院	飯島晶子
4月6日	朗読と横笛「しだれ桜」	ホテルアールメッツ宇都宮	青木ひろこ
4月13日	南水ひとり語り	浅草プレーメンハウス	熊澤南水
4月19・20日	語りの時間 多喜二とその母	ギャラリー、コロラボラトリー	安倍真壽美
4月20日	トリコロール朗読会	カフェ・セピア	五十嵐和子、稲本由美子、柴田純子
4月21日	遠藤喜久の会「弱法師」	矢来能楽堂	飯島晶子
4月21日	リーディング・カフェVol.8	川越C moon	青木ひろこ
4月23日	桜の会	四ツ谷雙葉学園同窓会ホール	松本由美子
4月30日	語りの世界への誘い	横浜市イギリス館	山元智子
5月2日	一葉お誕生日公演 一葉を語る	千代田区内幸町ホール	河崎早春
5月24日	朗読と薔薇のお茶会	大綱インガルス亭	吉田周子
5月26日	岡本直枝個展にて～朗読とライブ～の響き	ギャラリー悠日	青木ひろこ
6月1日	宝生流謡曲と古典芸能の会「経政」	栃木県総合文化センター	青木ひろこ
6月30日	演劇どっこいしょ～花は咲く、母と娘の物語～	サンポート高松3F大ホール	大谷智勢子

イベント情報

第73回八重洲朗読会

日 時：2013年3月9日(土) 16:00～17:30
 会 場：八重洲ブックセンター 8F
 入場料：無料
 出演者：田中泰子、永井喜代子、吉田周子、阿部俐奈

蒔村三枝子教室朗読会

日 時：2013年4月2日(火) 14:30～
 会 場：ティアラ江東
 入場料：1,500円
 出演者：赤間立枝、江藤久枝、遠藤智子、小川弘子、亀津房子、辰巳千和子、鶴見恵子

第5回プランタン朗読会『智恵子と生きた高村光太郎の生涯』

日 時：2013年3月23日(土) 14:00～16:00
 会 場：神田外語大学 アッセンブリー・ホール (東京・神田)
 入場料：無料 (但し、定員50名。申込み先着順 整理券の申込み：事務局まで)
 出演者：児玉朗読教室の9名のほかに、クリス・モーガン氏 (チェロ奏者)

成瀬芳一・朗読劇「亀遊の死」「鶴八鶴次郎」

協会10周年
記念公演

日 時：2013年4月3日(水) 昼の部 13:30～ 夜の部 18:00～
 会 場：深川江戸資料館小劇場
 入場料：3,000円(チケットのお申込は事務局でも取扱いしております)
 出演者：生島文江、市原タツ子、倉持暁子、小林道子、近藤とうこ、川口和代、坂本有子、津田千代子、中村美智子、古内美恵子、松島邦、村瀬克子

会員情報

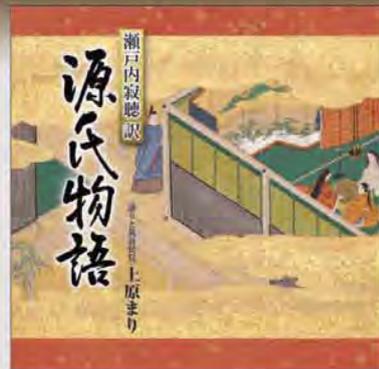
- 2013年1月 下記3名の方が入会されました。
大月富久子、谷いづみ、山崎 巖
- 2013年度会員継続手続きのお願い
会費(期間：H25.4～H26.3)振込用紙を同封いたしましたので、3月31日までに振込みお願い申し上げます。
- ・ボランティア保険(ボランティア活動中の事故によりボランティア本人がケガをした等の場合を補償する保険)基本コースは正会員全員加入しておりますが、天災コース(地震・噴火・津波によるケガも補償)加入希望者は保険料300円/年の追加が必要です。会費納入の際、20,300円お振込願います。ボランティア保険の詳細説明パンフレットご希望の方は事務局へお知らせ下さい。尚、ボランティア保険を既に加入済みの方は、保険料の重複支払い避けるため、是非事務局までご連絡願います。

編集後記

イベント満載の春号となりましたが、いづれも多数の熱心な観衆に「朗読の楽しさ」を伝えることができたことおよび読み手として満足できた様子・声が寄せられました。近年協会のイベントが着実に充実してきていることを実感しました。(山田和雄)

朗読ニュース2013年春号(通巻33号)発行日2013年2月15日
 発行 NPO日本朗読文化協会 理事長 城所ひとみ
 〒107-0052 東京都港区赤坂3-8-8 赤坂フローラルプラザビル3F
 TEL:03-3584-4451 FAX:03-3584-4452
 e-mail:npo-rodoku@rodoku.org http://www.rodoku.org/

瀬戸内寂聴 訳「源氏物語」



源氏物語 上原まり

瀬戸内寂聴訳

千年前の王朝の世界へ誘います

- ◆ 空蟬・夕顔 KICG15070
- ◆ 明石・松風・薄雲 KICG15071
- ◆ 若紫(上下) KICG15072
- ◆ 紅葉賀・花宴 KICG15073
- ◆ 葵(上下) KICG15074
- ◆ 玉鬘(上下) KICG15075



好評発売中

CD全6タイトル 定価・各2,000円(税込)



源氏物語

瀬戸内寂聴訳

心と心が響きあう朗読の魅力

- (Disc 1) (Disc 2)
- ① 桐壺 ① 末摘花
 - ② 藤壺 ② 朧月夜
 - ③ 空蟬 ③ 六条の御息所
 - ④ 夕顔 ④ 明石
 - ⑤ 若紫 ⑤ 源氏物語の魅力
- 朗読：NPO日本朗読文化協会会員
高橋弥生・秋山雅子・若瀬弥永子
福田雅世・飯島昌子・安倍真壽美
坂本有子・加藤敦子・松島邦

好評発売中

KICG-5068~69 CD2枚組 定価3,000円(税込)

《第42回》日本レコード大賞[企画賞]受賞作品!

昔話ふるさとへの旅

21世紀へつなげたい「ふるさとの昔話」。全国47都道府県を地元の言葉で現地録音。

全47タイトル 好評発売中 各定価 ¥2,000(税込)

温かく、優しく迎えてくれる「ふるさと」がいろいろあります。



【CD全47タイトル】■KICG-3181~3227 ジャケット表紙絵：鈴木ひろえ

市原悦子さんのナレーションで始まる「昔話」。

7年の歳月をかけて現地の語り手によって、生の声を現地収録いたしました。貴重な伝承文化遺産である「昔話」は、大人や子供達にとって大切な「心のふるさと」です。

7年の歳月をかけて現地で収録した全国47都道府県の「ふるさとの昔話」の数々。かつて「昔話」は、子供達への楽しみや教訓、日常生活意識を反映しながら語られて来ましたが、情報文化の発達した今日、「昔話」は大変貴重な日本の伝承文化遺産となっています。このCDでは全国のそれぞれの地域に昔から伝わる「昔話」を中心に、現地の語り手によって地元の言葉で現地収録しました。大人や子供達にとっていつでも「心のふるさと」として、今後私達の生活の中で育まれていきますことを、心から願っています。

美しい日本語

全65タイトル好評発売中!

※CDは第五回「日本の心」巨冊全10タイトルまで



美しいことばと豊かな心

Roudoku Series

朗読CDシリーズ心の本棚

【第一弾】 【第二弾】

CD全15タイトル 各¥2,000円(税込) CD全15タイトル 各¥2,000円(税込)

【第三弾】日本の詩歌

CD全15タイトル 各¥2,000円(税込)

【第四弾】名作を聴く

CD全10タイトル 各¥2,000円(税込) / 2枚組各¥3,500円(税込)

【第五弾】日本人のこころと品格

CD全10タイトル 各¥2,000円(税込)

■詳しい資料をご希望の方は キングレコード株式会社 〒112-0013 東京都文京区音羽1-2-3 ストラテジックマーケティング本部 制作第二グループ 03-3945-2119

キングレコードの朗読CDはお近くのレコード店でお求め下さい。又は下記へ直接お申込み下さい。

●下記によるご注文の商品の送料(¥600)はお客様のご負担となります。

フリーダイヤル 0120-340-670 インターネット <http://www.kingrecords-eshop.jp> (キングレコード・イー・ショップ)

KING RECORDS

FAX 03-3945-9086 ハガキ 〒112-0013 東京都文京区音羽1-2-3 キングレコード(株)内キングダイレクトアクセス行

*キングレコードの情報は <http://www.kingrecords.co.jp>

h/ramaTV